岐阜工業高等専門学校	開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	総合国語

科目基礎情報

科目番号	0042	科目区分	一般 / 必修
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 2
開設学科	建築学科	対象学年	2
開設期	通年	週時間数	2
教科書/教材	新精選現代文Ｂ（明治書院、平成29年）パスワード級別漢字　（浜島書店編集部、浜島書店）他に辞書等		
担当教員	堅田 陽子		

到達目標

①漢字や語句の知識が身についたか。
②評論文の論理の展開を理解し、要旨を把握できたか。
③文学作品に描写される情景及び心理を理解できたか。
④ 日本語の適確な表現力は身についたか。
⑤ 評論文や文学作品の背景にある文化や歴史について理解できたか。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	漢字を適切に表記でき、語句の用法を理解している。	漢字をおおむね適切に表記でき、語句の用法をほぼ理解している。	漢字を適切に表記できず、語句の用法を理解していない。
評価項目2	評論文の論理の展開と要旨を理解している。	評論文の論理の展開と要旨をほぼ理解している。	評論文の論理の展開と要旨を理解していない。
評価項目3	文学作品に描写される情景及び心理を理解している。	文学作品に描写される情景及び心理をほぼ理解している。	文学作品に描写される情景及び心理を理解していない。
評価項目4	日本語の適確な表現を理解して運用することができる。	日本語の適確な表現をほぼ理解して運用することができる。	日本語の適確な表現を理解して運用することができない。
評価項目5	評論文や文学作品の背景にある文化や歴史について理解している。	評論文や文学作品の背景にある文化や歴史についてほぼ理解している。	評論文や文学作品の背景にある文化や歴史について理解していない。

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	第1学年の学習成果をふまえ、読解・表現・議論にかかわる国語能力のさらなる育成を目的とする。
授業の進め方・方法	授業は、教科書と板書を中心に行うので、各自学習ノートを充実させること。 参考となる資料は、授業時に適宜紹介するので、各自で参照すること。 英語導入計画：なし
注意点	（Ａ－２）２０％（Ｃ－１）８０％

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	評論文の読解（１）、漢字の練習（ALのレベルC）	論理的な文章を読み、論理の構成や展開の把握にもとづいて論旨を客観的に理解することができる。
		2週	評論文の読解（2）、漢字の練習（ALのレベルC）	論理的な文章を読み、論理の構成や展開の把握にもとづいて論旨を客観的に理解することができる。
		3週	評論文の読解（３）、漢字の練習（ALのレベルC）	論理的な文章を読み、論理の構成や展開の把握にもとづいて論旨を客観的に理解することができる。
		4週	小説の読解（1）、漢字の練習（ALのレベルC）	代表的な文学作品を読み、人物・情景・心情の描写ならびに描写意図などを理解して味わうことができる。
		5週	小説の読解（2）、漢字の練習（ALのレベルC）	代表的な文学作品を読み、人物・情景・心情の描写ならびに描写意図などを理解して味わうことができる。
		6週	小説の読解（3）、漢字の練習（ALのレベルＣ）	代表的な文学作品を読み、人物・情景・心情の描写ならびに描写意図などを理解して味わうことができる。
		7週	小説の読解（4）、漢字の練習（ALのレベルC）	代表的な文学作品を読み、人物・情景・心情の描写ならびに描写意図などを理解して味わうことができる。
		8週	中間試験	
	2ndQ	9週	評論文の読解（4）、漢字の練習（ＡＬのレベルＣ）	論理的な文章を読み、論理の構成や展開の把握にもとづいて論旨を客観的に理解することができる。
		10週	評論文の読解（5）、漢字の練習（ALのレベルC）	論理的な文章を読み、論理の構成や展開の把握にもとづいて論旨を客観的に理解することができる。
		11週	評論文の内容をふまえた意見文の作成（ALのレベルＢ）	評論文を読み、その内容をふまえて論理的な意見文を作成することができる。
		12週	詩歌の読解（1）、漢字の練習（ALのレベルＣ）	代表的な詩歌を読み、修辞法を理解して味わうことができる。
		13週	詩歌の読解（2）、漢字の練習（ALのレベルＣ）	代表的な詩歌を読み、修辞法を理解して味わうことができる。
		14週	詩歌の読解（3）、漢字の練習（ALのレベルC）	代表的な詩歌を読み、修辞法を理解して味わうことができる。
		15週	前期のまとめ（期末試験の解答の解説など）	各学期の学習内容をふりかえり、内容を再確認できる。
		16週		
後期	3rdQ	1週	評論文の読解（6）、漢字の練習（ALのレベルC）	論理的な文章を読み、論理の構成や展開の把握にもとづいて論旨を客観的に理解することができる。
		2週	評論文の読解（7）、漢字の練習（ALのレベルC）	論理的な文章を読み、論理の構成や展開の把握にもとづいて論旨を客観的に理解することができる。
		3週	評論文の読解（8）、漢字の練習（ALのレベルC）	論理的な文章を読み、論理の構成や展開の把握にもとづいて論旨を客観的に理解することができる。

		4週	要約文（ALのレベルC）	課題文の要点を把握し、適切な要約文を作成できる。
		5週	小説の読解（5）、漢字の練習（ALのレベルC）	代表的な文学作品を読み、人物・情景・心情の描写ならびに描写意図などを理解して味わうことができる。
		6週	小説の読解（6）、漢字の練習（ALのレベルC）	代表的な文学作品を読み、人物・情景・心情の描写ならびに描写意図などを理解して味わうことができる。
		7週	小説の読解（7）、漢字の練習（ALのレベルＢ）	代表的な文学作品を読み、人物・情景・心情の描写ならびに描写意図などを理解して味わうことができる。
		8週	中間試験	
	4thQ	9週	短歌・俳句の読解（1）、漢字の練習（ALのレベルC）	代表的な短歌・俳句を読み、修辞法を理解して味わうことができる。
		10週	短歌・俳句の読解（2）、漢字の練習（ALのレベルC）	代表的な短歌・俳句を読み、修辞法を理解して味わうことができる。
		11週	短歌・俳句の読解（3）、漢字の練習（ALのレベルC）	代表的な短歌・俳句を読み、修辞法を理解して味わうことができる。
		12週	評論文の読解（9）、漢字の練習（ALのレベルC）	論理的な文章を読み、論理の構成や展開の把握にもとづいて論旨を客観的に理解することができる。
		13週	評論文の読解（10）、漢字の練習（ALのレベルC）	論理的な文章を読み、論理の構成や展開の把握にもとづいて論旨を客観的に理解することができる。
		14週	評論文の読解（11）、漢字の練習（ALのレベルC）	論理的な文章を読み、論理の構成や展開の把握にもとづいて論旨を客観的に理解することができる。
		15週	後期のまとめ（期末試験の解答の解説など）	後期の学習内容をふりかえり、内容を再確認できる。
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	国語	国語	論理的な文章(論説や評論)の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。	2	
				論理的な文章(論説や評論)に表された考えに対して、その論拠の妥当性の判断を踏まえて自分の意見を述べることができる。	2	
				文学的な文章(小説や随筆)に描かれた人物やものの見方を表現に即して読み取り、自分の意見を述べることができる。	2	
				常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。	2	
				類義語・対義語を思考や表現に活用できる。	2	
				社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明できる。	2	
				課題に応じ、根拠に基づいて議論できる。	1	
				相手の立場や考えを尊重しつつ、議論を通して集団としての思いや考えをまとめることができる。	1	
				新たな発想や他者の視点の理解に努め、自分の思いや考えを整理するための手法を実践できる。	1	
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	2	
				他者とコミュニケーションをとるために日本語や特定の外国語で正しい文章を記述できる。	2	
				他者が話す日本語や特定の外国語の内容を把握できる。	2	
				日本語や特定の外国語で、会話の目標を理解して会話を成立させることができる。	2	
				円滑なコミュニケーションのための態度をとることができる(相づち、繰り返し、ボディーランゲージなど)。	2	
				他者の意見を聞き合意形成することができる。	2	
				合意形成のために会話を成立させることができる。	2	

評価割合

	試験	小テスト・課題	合計
総合評価割合	200	100	300
得点	200	100	300